

2026年 1月 21日

鹿児島大学病院 小児科や、記載の協力施設で  
若年性皮膚筋炎の診断・治療を受けた患者さんへ  
( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に役立つ知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

若年性皮膚筋炎の全国調査

【研究の目的】

本邦の若年性皮膚筋炎において、どのような治療が最適なのか、合併症の頻度と特徴や予後など、まだ不明な点が多いのが現状です。そこで、全国の若年性皮膚筋炎の情報を収集解析することで、本邦若年性皮膚筋炎の特徴や合併症、予後などを明らかにすることを目的としています。

【研究の方法】

診療録（カルテ）から必要な情報を収集する観察研究です。この研究のための受診は不要で、追加で検査を行うこともありません。

## 【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2030年3月31日

## 【対象となる患者さん】

2015年1月1日から2029年3月31日までに、鹿児島大学病院小児科および協力施設で若年性皮膚筋炎と診断・治療を受けた患者さんを対象にしています。

## 【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

発症年齢、性別、皮膚筋炎のタイプ、治療前の臨床症状（筋症状、皮膚症状）、合併症の有無、血液検査データ（CK、アルドラーゼ、KL-6、自己抗体、炎症反応）、画像データ（胸部CT、筋MRI、呼吸機能検査、筋電図、心電図、心エコー）、生検（皮膚・筋）の有無と結果、再燃再発の有無と時期、寛解達成の有無と時期、リハビリの有無、筋力の推移を収集します。

## 【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 田川 義晃

## 【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

和歌山県立医科大学小児科	神波 信次
横浜市立大学附属病院小児科	野澤 智
宮城県立こども病院リウマチ・感染症科	梅林 宏明
信州大学医学部小児医学教室	丸山 悠太
徳島赤十字病院小児科	宮本 尚幸
日本医科大学付属病院小児科	檜崎 秀彦
岐阜大学大学院医学系研究科小児科学	大西 秀典
大津赤十字病院第二小児科	田中 孝之
順天堂大学医学部附属練馬病院小児科	山崎 晋
愛媛大学小児科	渡邊 祥二郎
聖隷浜松病院小児科	西田 大恭
大分大学医学部附属病院小児科	脇口 宏之
広島大学病院医療安全管理部	土居 岳彦
東京女子医科大学小児科	岸 崇之

京都市立病院小児科  
NTT 東日本札幌病院  
弘前大学医学部附属病院小児科  
国立病院機構三重病院小児科  
獨協医科大学病院小児科  
岡山大学病院小児科  
県立二葉の里病院小児科  
金沢医科大学小児科  
長崎大学病院小児科  
金沢大学附属病院小児科  
兵庫県立こども病院リウマチ科  
浜松医科大学小児科  
日本医科大学武蔵小杉病院小児科  
京都大学医学部附属病院小児科  
大阪医科薬科大学小児科学  
山梨大学小児科  
東京都立小児総合医療センター  
群馬大学医学部附属病院小児科  
むらた小児科  
千葉大学大学院医学研究院小児病態学  
神奈川県立こども医療センター感染免疫科  
茨城県立こども病院  
北九州市立医療センター小児科  
熊本大学病院小児科  
市立砺波総合病院小児科  
聖マリアンナ医科大学リウマチ膠原病アレルギー内科  
北里大学病院小児科  
山口大学医学部附属病院小児科  
九州大学病院小児科  
北海道大学病院小児科  
新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科  
JCHO 札幌北辰病院小児科  
札幌医大小児科  
東京科学大学小児科  
千葉県こども病院アレルギー・膠原病科  
京都府立医科大学大学院小児科学  
滋賀医科大学小児科  
藤田医科大学小児科

石田 宏之  
櫻井 のどか  
津川 浩二  
篠木 敏彦  
福島 啓太郎  
八代 将登  
安村 純子  
岡田 直樹  
橋本 邦生  
井上 なつみ  
中岸 保夫  
安岡 竜平  
太田 悠佳  
井澤 和司  
杉田 侑子  
小林 杏奈  
赤峰 敬治  
西田 豊  
村田 卓士  
山本 健  
今川 智之  
齊藤 博大  
尾上 泰弘  
鋤田 直美  
榊原 康久  
山崎 和子  
芹澤 陽菜  
岡崎 史子  
園田 素史  
植木 将弘  
金子 詩子  
木澤 敏毅  
木澤 敏毅  
清水 正樹  
富板 美奈子  
秋岡 親司  
佐藤 知実  
川田 潤一

【当院の研究責任者】

群馬大学医学部附属病院 周産母子センター（小児科） 西田 豊

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学病院 小児科 山崎雄一

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 田川 義晃

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないように加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学病院小児科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番 1 号

鹿児島大学病院 小児診療センター 小児科

講師 山崎雄一

電話 099-275-5354 FAX 099-265-7196

補遺

・研究に用いる試料・情報の項目

発症年齢・性別・JDM のタイプ（典型的 / 低筋症性 / 無筋症性）・用いた診断基準・症状所見（皮膚所見 / 筋所見）・検査値（CK/ALD/AST/LD/フェリチン / KL-6 / 筋炎特異抗体 / 他自己抗体 / サイトカインなど）・皮膚生検 / 筋生検 / 筋電図 / 呼吸機能検査 / 心電図 / 心エコー / 骨密度 / MRI / 胸部 CT の有無とその所見・合併症（間質性肺炎 / 石灰化 / マクロファージ活性化症候群 / 悪性腫瘍 / リポジストロフィー）の有無と出現時期・治療薬の種類と投与量 / 投与間隔 / 投与期間・治療中寛解 / 無治療寛解 / 再燃再発 / 死亡の有無と時期

調査票に情報入力した後、西田豊により研究代表者へ送付します。調査票はセキュリティ対策としてパスワードを設定した上で、電子ファイルで送付いたします。

・試料・情報を利用又は提供を開始する予定日について

試料・情報を利用又は提供を開始する予定日は 2026 年 3 月です。

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学医学部附属病院 周産母子センター（小児科）助教

氏名：西田 豊

連絡先：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-15

Tel：027-220-8209（小児科外来）